

# CONTENTS

## 自己資本の充実の状況(自己資本比率規制の第3の柱)

自己資本調達手段の概要	36
連結の範囲に関する事項	36
自己資本の構成に関する開示事項(単体)	36
(連結)	37
自己資本の充実度に関する評価方法の概要	38
自己資本の充実度に関する事項(単体)	38
(連結)	39
信用リスクに関する事項	
(証券化エクスポージャーを除く)	40
イ 信用リスクに関するエクスポージャー及び主な種類の期末残高(単体)	40
(連結)	41
ロ 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額(単体)(連結)	41
ハ 業種別の個別貸倒引当金及び貸出金償却の残高等(単体)(連結)	42
ニ リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額等(単体)(連結)	42
信用リスク削減手法に関するリスク管理の方針及び	
手続の概要	42
信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー(単体)(連結)	
派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関するリスク管理の方針及び手続の概要	43
派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項(単体)(連結)	
証券化エクスポージャーに関する事項	
(投資家の場合)	43
① 保有する証券化エクスポージャーの額及び主な原資産の種類別の内訳(単体)(連結)	
② 保有する証券化エクスポージャーの適切な数のリスク・ウェイトの区分ごとの残高及び所要自己資本の額等(単体)(連結)	
③ 保有する再証券化エクスポージャーに対する信用リスク削減手法の適用の有無及び保証人に適用されるリスク・ウェイトの区分ごとの内訳(単体)(連結)	43
オペレーショナル・リスクに関する事項	43
出資・株式等エクスポージャーに関する事項	43
イ 貸借対照表計上額及び時価(単体)(連結)	
ロ 出資等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額(単体)(連結)	
ハ 貸借対照表で認識され、且つ、損益計算書で認識されない評価損益の額(単体)(連結)	
ニ 貸借対照表及び損益計算書で認識されない評価損益の額(単体)(連結)	
リスクウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項	44
金利リスクに関する事項	44
イ リスク管理の方針及び手続の概要	
ロ 金利リスクの算定方法の概要(単体)	

## 単体の状況

貸借対照表	45
損益計算書	46
剰余金処分計算書	46
貸借対照表の注記	47
損益計算書の注記	49
役職員の報酬体系について	50
退職給付会計について	50
直近の5事業年度における主要な事業の状況	51
主要な業務の状況を示す指標	51
業務粗利益/業務純益/利鞘/利益率	
資金運用収支の内訳/受取・支払利息の増減	52
預金に関する指標	52
預金積金及び譲渡性預金平均残高/固定金利定期預金、変動金利定期預金及びその他の区分ごとの定期預金の残高	
貸出金等に関する指標	52
貸出金の担保別内訳/債務保証見返の担保別内訳	
貸出金平均残高/固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の残高/貸出金業種別内訳/貸出金使途別残高/預貸率	53
有価証券に関する指標	54
有価証券の残存期間別残高/有価証券の種類別の平均残高/預証率/商品有価証券の種類別の平均残高/子会社・子法人等株式及び関連法人等株式で時価のあるもの/売買目的有価証券/満期保有目的の債券で時価のあるもの	
その他有価証券で時価のあるもの/時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券	55
金銭の信託	55
運用目的の金銭の信託/満期保有目的の金銭の信託/その他の金銭の信託	
デリバティブ取引	55
金利関連取引/商品関連取引/株式関連取引/クレジットデリバティブ取引/債券関連取引/通貨関連取引	
リスク管理債権の引当・保全状況	56
金融再生法開示債権及び同債権に対する保全状況	56
貸倒引当金、貸出金償却	56
貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額/貸出金償却	
国際業務・為替業務	56
外貨建資産残高/内国為替取扱高/外国為替取扱高	
連結の状況	
子会社等の状況	57
5連結会計年度における主要な経営指標の推移	57
連結リスク債権の状況	57
種類別セグメント情報	57
事業の種類区分毎の収益等	57
連結貸借対照表	58
連結損益計算書	58
連結剰余金処分計算書	58
連結貸借対照表の注記	59
連結損益計算書の注記	61